※令和５年度以降入学生用

学校番号	3016

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新編言語文化（東京書籍）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・社会人に必要となる基礎的な国語の力を身につけていくことをめざす。
・様々な文章に対する「読む能力」を向上させるとともに、自身の考えを伝える「書く能力」伸ばすために積極的に課題に取り組む。
・古典文学に親しみ、現代につながる言語・文化や心情を学ぶ。
・提出物の期限の守り、定期考査に向けて学習計画を立てて臨む。

2　学習の到達目標

・社会生活に必要な国語の知識や技能を身につける。
・論理的に考える力や共感力、想像力を伸ばし、場面に応じてその力を活用できる。
・他者との関わりの中で互いを尊重し伝え合う力を高め、自身の思いや考えを深めることができる。
・読書に親しみ、言語文化に対する興味を持ち、その理解を深めることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、知識・技能を身につけている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり、豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で、伝え合う力を高め、自身の思いや考えを広げ、深めている。	言葉を通して積極的に他者と関わり、自身の考え方や感じ方を深めながら、言葉の持つ価値の認識を持つとともに、文学作品に触れ、読書に親しむことで、自らの言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和５年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	筆者のものの見方や感じ方を読み取ろう ［教材］ 「さくらさくらさくら」 （俵万智）	a：漢字や語句の量を増やし、語彙を豊にしつつ、文や文章の中で活用している。 b[　読　]：「読むこと」において、構成・展開を理解し、本文から筆者のものの見方、感じ方、考え方を捉えて内容を解釈できている。 c：随筆の構成と展開の工夫について考えるとともに、叙述をもとにまとめようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 課題提出 ノート 観察 定期考査	ワークシート 課題提出 ノート 観察 振り返りシート
	場面の展開を捉え、登場人物の心情の変化とともに作品の主題について考える ［教材］ 「羅生門」 （芥川龍之介）	a：漢字や語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。文や文章の中で、効果的な表現を理解し、活用できている。 b[　読　]：「読むこと」において下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、主題を読み取れている。作品で表現されているものの見方、感じ方、考え方を捉えて内容を解釈できている。 c：叙述をもとに下人の心情の変化や話の展開を捉えようとしている。 典拠となった『今昔物語集』の説話と読み比べ、作者の工夫をまとめている。	小テスト 定期考査	ワークシート ノート グループワーク 調査・まとめ 観察 課題提出 定期考査	ワークシート ノート グループワーク 発表 観察 課題提出 振り返りシート
	伝統文化の一つである短歌を理解し、作品を味わう ［教材］ 柳あをめる	a：我が国の言語文化に特徴的な短歌の表現技法とその効果について理解している。 b[　読　]：「読むこと」において、短歌の鑑賞のしかたを理解し、近代を代表する歌人の作品を味わっている。作品で表現されているものの見方考え方を捉え、内容を解釈できている。 c：短歌の形式や表現を積極的に理解し、短歌に親しもうとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート ノート 課題提出 観察 定期考査	ワークシート ノート 課題提出 観察 振り返りシート

※令和５年度以降入学生用

一学期	短歌創作 ［教材］ 短歌の読みかた	a：短歌の表現技法とその効果について理解している。 b[　書　]：「書くこと」において、折句を用いて短歌を創作している。 c：進んで短歌の技法と伝統を理解し、短歌を創作しようとしている。	定期考査	ワークシート 観察 課題提出	観察 振り返りシート
二学期	古典の世界に親しむ ［教材］ 「児のそら寝」	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な歴史的仮名遣いや語の切れ目、古今異義語などの文語のきまりを理解している。 b[　読　]：「読むこと」において、古典の文章に慣れるとともに現代に通じる内容の展開や面白さを読み取れている。 c：積極的に説話を読み味わい、時代の経過による言葉の変化を理解しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート ノート 課題提出 観察 定期考査	ワークシート ノート 課題提出 観察 振り返りシート
	古典における人物造形のおもしろさを読み取る ［教材］ 「絵仏師良秀」	a：古典を読むために必要な古語の語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。用言の文語のきまりや古典特有の表現を理解している。 b[　読　]：「読むこと」において、作品の内容や展開、登場人物の人物像を捉えている。作品で表現されているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈できている。 c：積極的に説話を読み、本文の叙述から人物造形を読み取ろうとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート ノート 課題提出 観察 定期考査	ワークシート ノート 課題提出 観察 振り返りシート
	古典を現代語で書き換える ［教材］ 「和歌を自分の言葉で書き換える」	a：我が国の特徴的な表現技法とその効果について理解している。 b[　書　]：和歌を現代語で書き換えることができており、互いの解釈を比べ合っている。 c：和歌の特徴的な表現を理解し、積極的に古典の和歌を現代語で書き換えようとしている。	定期考査	ワークシート ノート グループワーク 課題提出 観察	ワークシート ノート グループワーク 課題提出 観察 振り返りシート

※令和５年度以降入学生用

三学期	漢文に親しむ ［教材］ 訓読 ［教材］ 格言 ［教材］ 再読文字	a:漢文を訓読するための基礎知識として、返り点・助字・置き字・再読文字の働きを理解し、習得している。 b[　読　]:「読むこと」において、故事成語や格言に多く振れることで語彙の量を増やし、内容を理解することができている。我が国の文化と外国の文化の関係について理解している。 c:漢文訓読の基礎知識を積極的に身につけようとしている。 活用できる故事成語や格言の量を積極的に増やし、漢文と我が国の文化の関係性を理解しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート ノート 課題提出 観察 定期考査	ワークシート ノート 課題提出 観察 振り返りシート
	故事成語を読む ［教材］ 「守株」 「五十歩百歩」 「借虎威」	a:故事成語の由来となった話を読み、漢文と現代の言葉とのつながりについて理解できている。話の歴史的・文化的背景を捉えている。訓読のきまりを習得している。 b[　読　]:話に表現されている考え方やものの見方、たとえを捉えて、内容を理解できている。 c:故事成語の由来となった話を積極的に読み、理解した内容をまとめ、自分の言葉として活用しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート ノート 課題提出 観察 定期考査	ワークシート ノート 課題提出 観察 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　10　）時間

・読むこと　…　（　60　）時間